

世田谷区立駒沢中学校 校歌作詞者

吉川 静夫 先生 1907（明治40年）～1999（平成11年）昭和初期の作詞家

- ・北海道出身、駒澤大学卒。小学校の校長を経て作詞家へ。
- ・1936（昭和11）年、「追分月夜」で作詞家デビュー。
- ・以降、岡晴夫「青春のパラダイス」、竹山逸郎「熱き涙を」、「流れの船唄」、三浦洸一「落葉しぐれ」、三沢あけみ「島のブルース」、青江三奈「長崎ブルース」、「池袋の夜」などを作詞した。
- ・その後は、日本詩人連盟、作歌者協会、民謡芸術協会常任理事、音楽著作権協会理事などを務めた。
- ・1970（昭和45）年、日本詩人連盟賞受賞。第20回日本レコード大賞受賞。
- ・1978（昭和53）年、日本レコード大賞特別賞受賞。

世田谷区立駒沢中学校 校歌作曲者

高田 信一 先生 1920（大正9）年～1960（昭和35）年 昭和の指揮者、作曲家

- ・東京出身。東京音楽学校（現東京芸大）卒。
- ・1941（昭和16）年、第1回音楽コンクールで序曲「桜」が第2位に入賞。
- ・1943（昭和18）年、日本交響楽団の指揮者（のちに専任）となる。
- ・1947（昭和22）年、第2回国民体育大会からの大会歌「若い力」を作曲。
- ・1951（昭和26）年から東京フィルハーモニー交響楽団の常任指揮者として活躍、バレエ音楽の指揮を得意とした。
- ・NHKラジオの音楽番組「青少年コンサート」（現「FMシンフォニーコンサート」）のテーマ曲や「明るい笑顔」「仲良し円舞曲」（同声二部合唱）などの作曲も手がけた。

参考：ウィキペディア、コトバンク